

# 補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	私立学校運営助成費補助金	開始年	昭和26年度
団体名	学校法人野又学園ほか9法人		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則　・函館市私立学校補助金交付要綱		

## ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	私立学校を設置する学校法人に対し、その経営に要する経費のうち、直接教育の振興に寄与する経費について、補助金として支出している。 (1人当たり単価24,000円 学校区分毎に算出した補助総額（対象人数×@24,000）を①校数割60/100、②在籍者数割30/100、③教職員数割10/100の割合により算出した額を各学校に配分)
目 的 ・ 効 果	(目的) 私立学校が果たしている重要な役割にかんがみ、①父母負担の軽減、②教育条件の維持向上、③経営の健全性の向上を図ることにより、本市教育の振興に資するため。
	(効 果) 私立学校における経常経費の増こうや少子化傾向が続くなか、授業料等の父母負担の公私間格差が抑えられている。また、それぞれの学校においては、各々の建学の精神に基づき、特色ある教育活動の取り組みに充てられ、21世紀を担う人づくりに寄与している。

## ○補助事業の収支状況

(単位：千円)

年 度	助 成 金		納付金等				計
	市	その他					
收入	25	191,952	2,438,901				2,630,853
	26	191,664	2,514,029				2,705,693
	27	155,400	2,266,021				2,421,421
	28	127,008	2,111,752				2,238,760
	29	118,536	2,016,864				2,135,400
支出	年 度	人件費	管理経費	教育研究費			計
	25	2,494,022	112,273	24,558			2,630,853
	26	2,553,817	133,468	18,408			2,705,693
	27	2,280,588	105,933	34,900			2,421,421
	28	2,108,297	51,602	78,861			2,238,760
	29	2,044,714	43,287	47,399			2,135,400

## 補助金・交付金チェックシート(No.2)

補助金名 (交付金名)	私立学校運営助成費補助金
----------------	--------------

### ○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	本市の教育における私学が果たす役割は大きいものがあり、高校生の約5割が学んでいる。したがって、私立学校振興助成法第10条の規定に基づき、当該私学教育の運営経費に対し、支援することは公益性は高い。
2	必要性（補助しなければならない事業であるか）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教育対象人口の減少に伴い、私学経営は厳しい環境にされている。そのため、父母負担の軽減を図り、公私間で教育格差を生じさせないためにも、当該事業の必要性は高い。
3	自主性（自主自立に向け努力しているか）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	私学教育に対する父母負担の軽減を図り、公私間で教育格差を生じさせないためにも、公的支援は必要である。
4	有効性（他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	運営経費に対する支援であり、補助が最も適切な方法である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

### ○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1／2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

# 補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名  
(交付金名)

私立学校運営助成費補助金

## ○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)

公私間の父母負担額

(達成状況) ○入学料および年間授業料【初年度納付額】

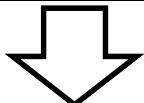
H29私立高校 327,600円～506,400円（道の就学支援金を除いた金額）

H29市立高等学校（年収910万円未満） 5,650円

（年収910万円以上） 15,640円

※運営費に対する補助金であるため、その効果を数値で推し量るのは困難であるが、もし当該補助金が支出されていなければ、係る経費については父母負担額に跳ね返ることが明白であり、授業料等はさらに値上がりしているものと推察される。

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)

- |             |                                     |
|-------------|-------------------------------------|
| 十分効果をあげている  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 一定の効果をあげている | <input type="checkbox"/>            |
| 効果が疑問である    | <input type="checkbox"/>            |
| その他         | <input type="checkbox"/>            |

(理由)

## ○今後の方向性

現行のまま補助を継続

見直したうえで補助を継続

廃止

その他

(見直しの内容)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

## ○終期の設定

終期設定  
平成32年度



<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止
<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討



次回チェック年度(予定)  
平成32年度